

Book Fan Newsletter

発行:平成26年8月15日

編集:塩尻市立図書館

0263-53-3365

(Book Fan Newsletter 26号)

書店員が選んだ

今月のおすすめ本



『かいけつゾロリの大まじんをさがせ!!』

原ゆたか / さく・え ポプラ社

大好評「かいけつゾロリ」シリーズの最新刊です。

「まほうのランプ」の続編的な存在ですがこの作品だけでも楽しめます。

書店で買うと初回特典で、この夏、読者を暑さから守る「ひんやりマフラー」がついてきます。

(神田堂 大塚さん)



『子育てハッピーアドバイス笑顔いっぱい食育の巻』

松成 容子・明橋 大二 / 著 1万年堂出版

子育てハッピーアドバイスシリーズ最新刊。食育と聞くと上から目線で好きではないと言うママもいますが、この本の食育は、現代の家族や社会が抱える現実を踏まえうえで親の気持ちをそっと後押しし、親も子ども笑顔にしてくれます。疲れたときはエネルギーを笑顔にまわして、とも書かれています。食育のイメージが変わり食卓に明るい笑顔が増えるのでは？

(興文堂平田店 降旗さん)

No
Image

『神様が教えてくれた7つの智慧』

神光幸子 / 著 KADOKAWA

〇〇の時の神頼み・・・の時だけ神様のことを思う私がこの本を手にとったのは、知人の影響です。7つの智慧とは、生きていくための智慧です。自分の心に素直に、そしてあらゆるものに感謝を、などなど・・・。

きっと神様って、いつも私たちのそばに居て、見守ってくれているんだろうなあ！

(中島書店 清水さん)



『母さんが消えた夏』

キャロライン・アダーソン / 著 講談社

ある日、母さんは帰ってこなかった。残された兄弟が、二人だけで暮らし始めた頃、隣人のおばあさんと知り合い、持ちつ持たれつ生活を始めます。そして、湖畔の家で三人で暮らしはじめ、アウトドアの生活をしているうちに絆が深まり、一夏が過ぎて二人は成長します。夏休みに読みたい一冊です。

(中島書店 内藤さん)



※画像のない本は、本紙発行時点で図書館に所蔵していない本です。

📖 この面に掲載されている本の紹介は、市内に本店のある4書店にご協力いただいています。📖

神 田堂 (52-1283)

注文品の迅速な手配を心がけており、地元著者の自費出版本など地域とともに活動しております。

興 文堂書店 (97-3949)

J1昇格を目指す松本山雅の関連本はお任せ下さい!! 十分な品揃えで山雅サポーターをサポートいたします。

中 島書店 (54-3968)

「岩波書店・ハードカバーフェア」普段書店では手にすることのできな岩波書店の売れ行き良好書が400冊並びます。この機会にぜひご来店ください。

丸 文塩尻書店 (52-5515)

えんば一くから3階渡り廊下を使って徒歩約1分! 図書館で気に入った本、店頭にはない本は最短3日でお取り寄せいたします。

図書館職員が選んだ

今月のおすすめ本

『デザインマンホール 100選』

池上 修・池上 和子 / 著 アットワークス

全国各地のデザインマンホールが、伝統工芸や祭り・名所などのテーマのもと、422点紹介されています。長野県からは27点、塩尻市の贄川関所、松本市の手まりのマンホールなどが取り上げられています。全てカラー写真で掲載されているので、旅のガイドブックのような、眺めるだけでも楽しめる一冊です。

(技術分野担当 林)



『県歌信濃の国』

市川 健夫・小林 英一 / 著 信濃毎日新聞社

長野県民なら誰もが知っている「信濃の国」。長野県の地理や歴史が歌詞に織り込まれたこの歌は、地域間対立を緩和して県民の間に連帯感を持たせる役割も担ってきました。信州人が生んだこのユニークな文化の中にどのような想いが込められているのか、歌詞を細かく読み解きながら解説した本です。(銀河書房より1984年に刊行されたものの加筆・修正)

(郷土資料担当 矢彦沢)



『手がかりをつかもう!古文書くずし字』

油井 宏子 / 編 柏書房

古文書のくずし字の基本的な読み方から応用的なことまで、クイズを解いていくように楽しく学んでいくことができます。また、豊富なイラストで、初心者の方でもわかるように丁寧に解説されています。古文書を楽しみたいという方の手助けになる一冊です。

(歴史分野担当 米山)



『仕事を選ぶ 先輩が語る働く現場64』

朝日中学生ウイークリー編集部 / 編 朝日学生新聞社

朝日中学生ウイークリーに掲載された仕事紹介記事をまとめた本です。64人の働く人を取りあげ、実際の仕事の様子、先輩から読者へのメッセージ、その職業に就くために必要なことなどが書かれています。将来どんな仕事に就こうか迷っている中高生にも参考になる本です。

(ヤングアダルト担当 中村)



『詩を書くということ 日常と宇宙と』

谷川 俊太郎 / 著 PHP 研究所

82歳となる今でも現役で活躍されている詩人・谷川俊太郎さん。谷川さんが78歳の時にインタビューをされた内容をもとに構成されたこの本では、詩を書き始めたきっかけや、どうやって書いているのか、また、詩の役目などについて率直に語られています。

詩人の人生や詩、言葉にふれてみてください。

(文学担当 田中)



『Windows ショートカットキー事典』

Windows 研究会 / 編 千舩社

パソコンを効率的に操作したいときに覚えておきたいのが、キーボードを使ってメニューを呼び出す「ショートカットキー」です。この本では、数多くあるショートカットキーの中から、特によく使う操作を紹介しています。初心者の方のスキルアップにも、おススメの一冊です。

(コンピューター担当 笠原)

